

発行日  
平成28年7月1日 第112号  
林野庁 北海道森林管理局  
釧路湿原森林ふれあい推進センター

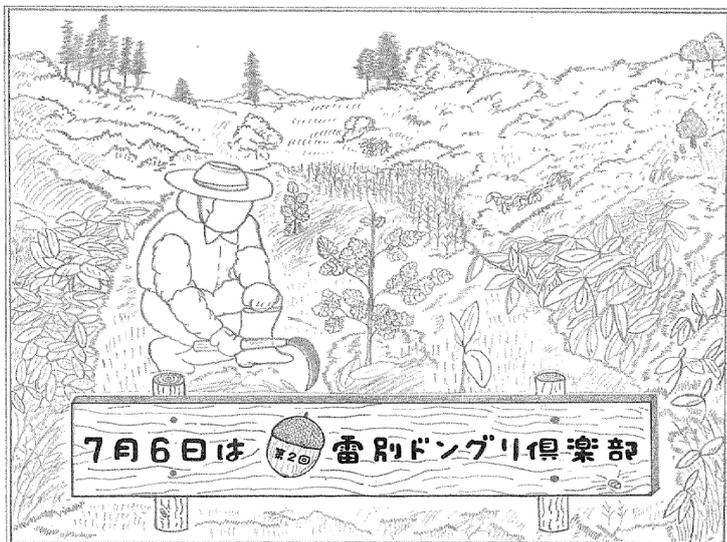
# 「雷別ドングリ倶楽部」 活動開始

6月8日(水)、標茶町雷別地区  
国有林で自然再生(森林再生)活動  
を行うボランティア組織「雷別ド  
ングリ倶楽部」が、第1回目の活動  
を行いました。広葉樹苗木の植樹。  
今回の活動は、ハルニシ、ヤチ  
ダモ、ケヤマハシノキの苗木を  
植えました。次々と雷別の地に植  
えられています。予定より早く作  
業が終了したほどです。植えた  
苗木が枯れずに生長するか? 気  
になります。昨年6月に、ハルニ  
シとヤチダモを植樹した場所に移  
動して、苗木の生長を観察するこ  
とにしました。健全な姿をしてい  
たので、順調に生長しています。  
葉のついでに、地面に刺したよ  
うな姿になっています。動物にか  
じられた跡が確認できます。野  
ネズミの害を受けたように、エ  
ゾシカの方策は、鹿柵を設置して  
あげよう。動物の方



野ウサギ、野ネズミによる被害を説明中。「あら〜」  
とがっかりしたようすの声が聞こえてきました。

さて、7月6日の第2回 雷別ド  
ングリ倶楽部では、下刈を予定して  
います。植樹をしたということは、植  
木の育成も必要です。気温も低めと、  
雨降りが多く、気温も低めと、日  
の光が少なく、悪天候でも確実に  
生長しています。苗木は笹や雑草に  
放置すれば、苗木は笹や雑草に被  
圧され、動物の食害どころか、その  
前に枯れてしまっています。その  
苗木を植えているので、下刈を必要  
とする面積は、年々増えています。



当森林ふれあい推進センター職員  
による下刈を行っています。何せ  
少数精鋭。(?)  
また、装備品も草刈り機といえ  
ば、排気ガスを出さないという  
機が1台と、寂しい状況とい  
って、寂しい状況とい  
下刈は適期に行う作業。雷別ド  
ングリ倶楽部会員の皆様の奮闘に  
期待しております。  
※雷別ドングリ倶楽部は、定員に  
達したので、今年度の会員募集  
は終了しております。

# 若葉と緑

春から初夏にかけて、広葉樹の若葉のやわからい緑が鮮やかで、とてもきれいです。

トドマツなどの常緑針葉樹の濃い緑と、枯れ木のように見える落葉広葉樹のなかで、淡い緑が映えて見え、木々の躍動する生命力を感じます。

この緑色は、森林が醸し出す専売特許ですね。

専売？ 日本専売公社ってありましたね。公社といえど「三公社五現業」。昔々、中学校の社会科で習いました。(当時、現業の1つに勤めるなんて、思ってもいませんでした。)

「塩」と「たばこ」は、専売制でした。青地(紺)に白字で「塩」、赤地(朱)に白字で「たばこ」と書いたホウロウ製の看板がありましたね。



「塩」に銘柄があったか分かりませんが、数多い「たばこ」の銘柄のなかに、若葉と緑があります。

「わかば」

昭和41年から販売されているタバコ。現在の価格290円！

「みどり」

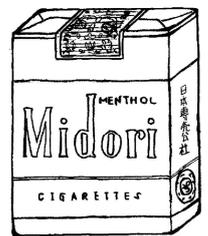
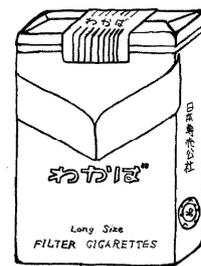
昭和32年〜昭和47年まで販売されていた。戦後初のハッカリ入りタバコ。

最近の「わかば」は、セロファン(う)で梱包され、パッケージの紙質が変わり、色が濃くなり、光沢が強くなったように思います。

また、「喫煙は、あなたにとって肺がんの・・・等の警告表示や紙・プラなどに入ったため、文字の配置が窮屈になったようです。

以前は、もっと淡い感じで、昭和の懐かしい感じだったと思うのですが。

さて、木々の葉をイメージするような、「わかば」と「みどり」ですが、封を切り、1本取り出し、火をつけ、くゆらす煙といえど、若葉色でも、緑色でもありません。名前は何であれ、「たばこ」は「たばこ」なので紫煙です。



「わかば」と「みどり」

※「三公社五現業」

日本国有鉄道・日本専売公社  
・日本電信電話公社の三公社  
と、郵政・造幣・印刷・国有林  
野・アルコール専売の五事業  
の総称。

今後の予定

\* 野生生物自動撮影調査

\* 7月6日(水)

第2回 雷別ドラングリ倶楽部

\* 7月12日(火)

厚岸町立厚岸中学校 森林教室  
(パイロットフォレスト)

\*管内の自然情報の収集や情報提供  
を行っていきます。下記のホームページ  
を随時更新しておりますので是非  
ご覧下さい。



国民の森林・国有林

## 林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11  
【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305  
【E-mail】h\_kusiro\_f@maff.go.jp  
【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro\_fc/index.html



当センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。